

第46号 2024年3月号

花の家の家

熱田鯨城会より

目次

- ◇ 令和5年度を振り返って----- 3
- ◇ 雷鳴座鑑賞会(中学校区担当行事) ----- 4
- ◇ 熱田区区民まつりボランティア ----- 5
- ◇ 愛知豊明花き地方卸売市場見学会----- 6
- ◇ 折り紙講習会 & 熱田生涯学習まつり ----- 7
- ◇ グラウンド・ゴルフ交歓会 ----- 8
 - ◇ & 地域ミーティング開催
- ◇ 第18回趣味の作品展(熱田生涯学習まつり) ----- 9~20
- ◇ 第6回16区フェスティバル ----- 21
- ◇ 「鯨城・堀川清掃大作戦」に参加しました
& 大宝学区クリーンキャンペーン ----- 22
- ◇ 道路清掃活動 ----- 23
 - & 福祉団体への寄付金・タオル・雑巾の寄贈
- ◇ 熱田福祉会館作品展 ----- 24
 - & 水質検査に行ってきました
- ◇ 鯨城学園 第146回公開講座に参加して ----- 25
 - & 令和6年新年懇親会
- ◇ 健康麻雀同好会 & ハイキング同好会 ----- 26
- ◇ 熱田M&L同好会 ----- 27
 - & ゴルフ同好会 & 熱田・歌声会
- ◇ 編集後記 ----- 28

表紙 白鳥庭園の紅葉

写真撮影 玉利 繼男





令和 5 年度を振り返って



熱田鯨城会 会長 橋本 芳樹

令和 5 年度の総会を終えるのを待っていたかのように、コロナ感染症が 2 類から 5 類への格下げで、通常の季節性インフルエンザと同等の扱いになり、やっと日常が戻ってきました。とは言え、コロナが失くなったわけではない為、いまだマスクを無くすわけにはいきません。

そんな中で我が鯨城会は、毎月の 5 日と 20 日の清掃ボランティアを始め、各種のボランティアに励み、また 6 月には初めての浜松へのバス旅行の実施、夏の納涼バーベキューや 9 月の雷鳴座観劇会、豊明の花き市場見学等各種の行事を、さらに熱田鯨城会最大の行事ともいえる生涯学習祭りでの作品展の開催及び土鈴絵馬絵付け体験コーナーの運営と、すべてコロナ前の活動を復活させることが出来ました。

加えて各同好会においても、幹事の方を中心に活発に活動して頂き、会員の皆様にコロナ前のような元気を取り戻して頂けたのではないかと思います。

とりわけ熱田鯨城会の元気を発揮したのが、16 区の鯨城会が一堂に集まり競い合った 16 区フェスティバルでした。参加して頂いた皆様の頑張りが素晴らしく、お陰さまで熱田鯨城会は 3 連覇を果たすことが出来ました。来年度はもっとたくさんの方に参加して頂き、熱田鯨城会の団結力と元気を鯨城会全体にアピールして頂けたらと思います。

さて令和 5 年も作品展を終え、最後に皆様にご協力頂いたタオルと雑巾それに寄付金を社会福祉協議会と横田デイサービスセンターへお届けし、次は年明けの新年懇親会を迎えようと思っていた矢先、元旦早々能登で最大震度 7 という大きな地震が有り、私も震度 4 もの地震を初めて体験しました。続いて翌日、羽田空港では日航機と海上保安庁の機体との衝突事故が起こり、今年は新年早々目を覆うことばかりでした。

そこで熱田鯨城会では能登半島地震の被災者の方々へと、皆様の募金を募り、寄付をさせて頂きました。この地方もいつ大きな地震が襲ってくるかもわかりません、これを対岸の火事とせず日ごろから怠りなく用心しなければと心しました。

今年は 4 年ぶりに大高の酒蔵見学もでき、残る 5 年度の活動としては心の絆創膏の配布及び名古屋ウイメンズマラソンのボランティアのみになりました。

来年度こそは沢山の新規会員が加入されることを楽しみに、一層元気な熱田鯨城会でありたいと願っております。



雷鳴座鑑賞会

31期 文化A 岡山登美枝

9月22日金曜日12時半から3回目の雷鳴座の鑑賞会で、総勢21人の参加でした。

今回は女座長という珍しい一座ということで、
稲生さんからのお勧めでした。

第一幕は股旅もので、コミカルな台詞に笑いました。
少し短めの芝居でした。

第二幕で、一気に身も心も引き込まれ、
まさに非日常の時間でした。

大音量の中で役者さん達は踊ります。艶っぽく、
しっとりと、時には粹で、いなせにと、私達を飽きさせません。

役者達を真近に見られることは雷鳴座の特典ですね。御園座でしたら何万円もする席ですから。

私はいつも着付けの美しさに感心しています。帯の形もちろんですが、お尻のキリッと上がった姿
はさすがプロだと思います。



第三幕は女座長の京花さんとサクスのとの“ジャズオンパレード”でした。彼のサクスは
ダイナミックで素晴らしいものでした。京花さんのハスキーボイスは、まさにジャズに
ピッタリで、軽快で、サクスのとのコラボは聴き惚れました。素晴らしいものでした。ビ
ールを飲み、唄い、巧みなおしゃべりで大いに楽しめました。

私達世代の知っている曲目で、“テネシーワルツ”は最高でした。“一粒で2
度おいしい”そんな一時でした。

いつもながら稲生さんには感謝しかありません。有り難う御座いました。
また来年も楽しみにしています。



熱田区区民まつりボランティア

32 期国際 B 村松康子

10月8日(日)熱田区区民まつりが、昨年と同様に白鳥公園にて開催されました。朝10時から始まり、いろいろなゾーンに分かれ鯨城会は「ごみステーション」でのボランティア活動をしました。天気予報で午後には雨ということで、早い時間から混み合っていました。



活動前に私は血圧と握力を測定してもらいましたが、併設のお口の相談は随分並んでいてあきらめました。家族づれも多くて子供さんの楽しそうな様子に心も和みました。焼きそば・五平餅・焼き蛤

など皆食べて満足し、ごみを捨てにきてくれた感じでスムーズでした。ただ今回やっかいな長い串があり、袋を破りごみをばらまいてしまいました。すぐに対処方法を考えました。お昼はお弁当を名古屋学院の中でゆっくり美味しくいただきました。



天気予報通り1時を回ってから残念なことに昨年と同じように雨足が強くなり、歩く人もずいぶん減ってきました。

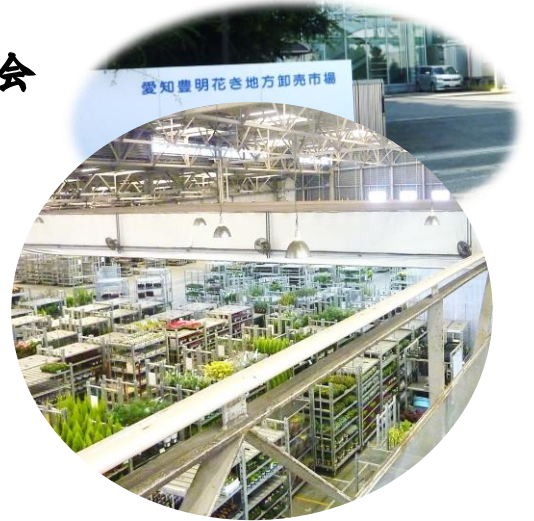
そのため予定の終了時間3時より1時間以上早く終わることになりました。ステージの様子を見ることはできませんでした。多くの人が楽しい時を過ごされたと思います。

ごみステーションになんと15期の94歳の先輩も立ち寄ってくださいました。長く続いているボランティア活動の歴史を感じました。ケガをすることもなく短い時間でしたが活動ができ感謝でした。



「愛知豊明花き地方卸売市場」見学会

10月12日(木)、名古屋鉄道豊明駅のすぐ近くにある「愛知豊明花き地方卸売市場」の見学会を開催しました。参加者は16名で、約1時間程かけて場内を見学しました。平成8年にオープンした豊明市場は、日本中で栽培された花と観賞用植物が集積され、日本各地に送り届けられる、花き(かき)の専門市場です。とりわけ、鉢花など観賞用植物の取扱高では、世界でも第5位の規模とされています。



見学は、まず、場内を見渡せる見学デッキから、沢山の鉢植えの花が、整然とトレイに乗せられ運ばれる様子を、続いて入札の行われるセリ室を見て回りました。

見学デッキから見下ろすと、空港で見かけるジェット機の荷物を運ぶ車に少し似た、台車を連結して動き回る車が目に付きます。

鮮やかな赤や紫など様々な色の鉢花や、優雅な風情の胡蝶蘭の入ったトレーを載せて、セリ落とした仲卸業者のもとに運ばれていきます。

「花は生鮮食品と同じ、鮮度が命なので、出来るだけ早く花屋さんやカーマホームセンターなど量販店の店頭と並べるかに気を配っている」とのことでした。

セリ室は、5台の大型スクリーンに向かってセリに参加する業者の席が階段状に設けられており、次々とスクリーンに映し出される花を机上の操作盤でセリ落とすようです。

(残念ながら当日のセリは終了していました。)ただ、昨今はネット取引の割合も高くなってきているとのことです。

その後、研修室という部屋に通され、豊明花き市場の紹介ビデオと担当者の方の説明を受けました。いただいた資料によると、愛知県は令和3年の花きの産出額が542億円と全国1位、全国2位の千葉県(187億円)の2.9倍です。日本一の生産地である愛知県だからこそ全国規模の花き市場があると言えるようです。

見学終了後、数種類のエディブルフラワー(食用の花)をあしらったちらし寿司、おかずの豪華な(?)2段重ねのお弁当をいただいて解散となりました。



豊明花き市場は、名鉄の他、伊勢湾岸道豊明インターから5分という立地で、国道1号、国道23号にも近いことから、思いの外アクセスしやすい場所と言えます。

時折、一般向けのイベントが開かれているそうですので、豊明花き市場のホームページを確認して、また訪れてみたいと思いました。

(編集部)

折り紙講習会開催

令和5年10月13日(金)熱田生涯学習センターに於いて、「趣味の作品展」に来場していただいた方にお配りする「変わり折鶴」の講習会を開催しました。

講師は梶原典子さん(31期)、参加者は8名。



「変わり折鶴」は両面の折り紙を使います。

普通の鶴とは違った折り方で何度も同じことを聞きながら、頭はパニック状態で指も思うように動かず、悪戦苦闘しながら何とか2種類の鶴を折ることが出来ました。

(編集部)



熱田生涯学習まつり

第39回熱田生涯学習まつりが11月4日・5日、熱田生涯学習センターで開催され、熱田鯨城会では、昨年同様、展示会場で、「第18回趣味の作品展」として会員の様々な作品展示を、また、正面玄関を入ってすぐのスペースに、



「土鈴絵馬絵付け体験コーナー」を設けてまつりに参加しました。

作品展には宮澤熱田区長、市議員、鯨城会会長、区会会長、社協の方々はじめ2日間で300人ほどの市民の方に訪れていただきました。



土鈴・絵馬絵付け体験コーナーでは、お一人で5つの絵付けに長時間取り組まれた市議の方やお子様と一緒に過ごされた社協の方などをはじめ、和気藹々としたムードの中で多くの方に絵付け体験をしていただき、50個ほどが完成。1個200円の社協への寄付金は16,731円に上りました。

(編集部)





グラウンド・ゴルフ交歓会

32期 環境 伊藤 明

今回で22回を数える鯨城会グラウンド・ゴルフ交歓会が10月18日に開催されました。絶好の秋日和に恵まれた庄内緑地の陸上競技場に、16区から180人の選手が集まり、鯨城会の細野会長、大谷顧問のご挨拶や細川実行委員長のルール説明などの後、午前11時から4コースに分かれて熱戦を繰り広げました。

午前中に1ラウンド、昼食後にはコースを変えてもう1ラウンドをプレイしました。成績集計中に、各区の区会長さんによるニアピンコンテストが行われ、東区の会長さんがホールインワンで見事優勝されました。

我が熱田区からはベテラン、新鋭合わせて8人が参加しました。今年は石田 弘さんが入賞されたほか、伊藤正さんがラッキー賞、ホールインワン達成者が4名(石田弘さん、伊藤正さん、橋本芳樹さん、伊藤 明)も出るなど、昨年を上回る成績でした。

幸い事故もなく予定通り午後2時過ぎに閉会式、表彰式が行われ解散しました。皆さんそれぞれに楽しめたと思います。また、鯨城会の幹事さんや実行委員会の皆さんのご努力で、スムーズな大会運営ができたことも感謝申し上げます。



地域ミーティング開催

31期地域 A 村瀬順子

12月1日(金)鯨城学園9階実習室において37期生(2年生)熱田区在住の地域ミーティングが行われました。参加者12名(男子5名、女子7名)が2班に分かれてグループワークが行われました。

先生から挨拶の後、テーマは

- ① 先日行われた「地域活動学習発表会」の内容を聞いて感じたこと、
- ② ②地域活動・ボランティア活動に対する想い、について話し合いが行われました。
 - ①市民後見人の講演会を聞いての感想は素晴らしいが自分にはできない。
 - ②ボランティア活動の経験者のお話を聞くことが出来ました。



消防署からの依頼で家具転倒防止、硝子飛散防止など各人の自宅へ伺い、補強等災害に関する実践的なお手伝い。社会参加委員はゴミが少ないので達成感が余りない。

生活援助員を始めたが達成感、役に立つ実感がない。

家族の介護があり時間の余裕がない。何から始めていいのかわからないなどの意見が出ました。

又、鯨城学園に入学して良かったことは友人が出来、山登りも始めた。

皆さん元気で自分もやれると自信がついた。毎週外へ出かけられることが楽しいなど前向きで楽しい学園生活の様子が伺えました。

熱田鯨城会からは活動内容、行事などを説明し、楽しい会になるよう皆で努力しているので、来年はぜひとも熱田鯨城会に入会いただける事を楽しみにしていることを伝えました。

先に11月17日(金)38期生(1年生)の地域ミーティングが「歴史と文化」クラスで行われました。

熱田区在住者は1名でした。

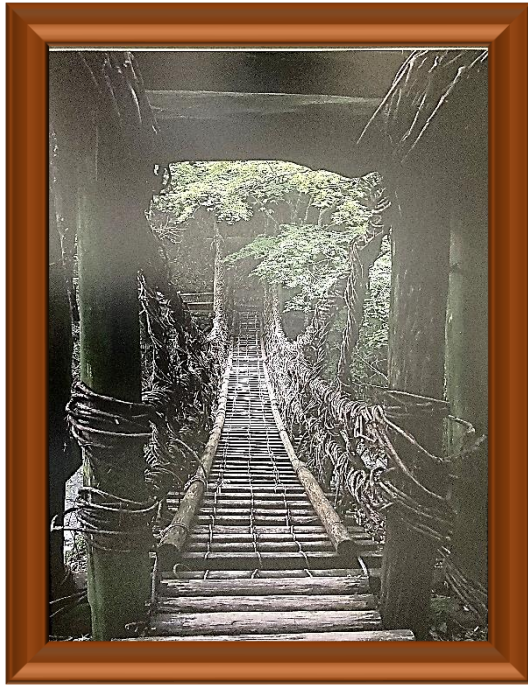
佐久間編集長他3名、熱田区社会福祉協議会(社協)から玉置郁名さんが参加しました。

第18回趣味の作品展

令和5年11月4日(土)、5日(日)晴天の下、熱田生涯学習まつりが開催されました。市議員様、各区鯨城会関係者様はじめご記憶いただいた方300名でした。

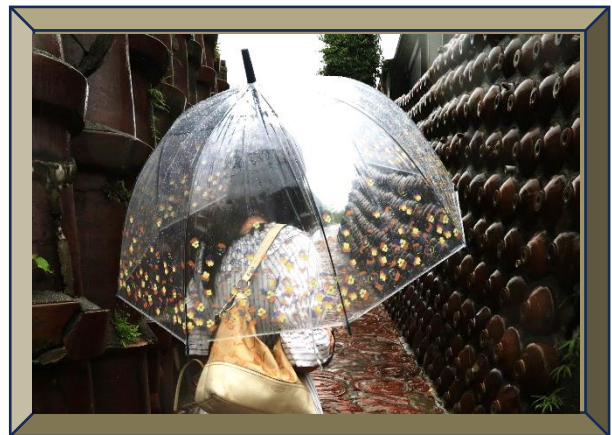
「折り紙」や「しおり」を来場者へのプレゼントとしてお配りしました。

ロボットの「鉄腕アトム」とおしゃべりができたり、盛況のうちに幕を閉じました。



蔓橋
(かずらばし)

20期 環境 服部繁一



写真

雨の常滑
「お昼寝中」

雨の常滑
「雨の土管坂」

24期 文化B 藤堂真司人

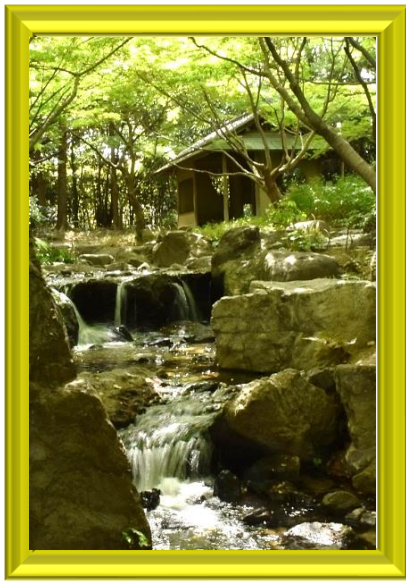
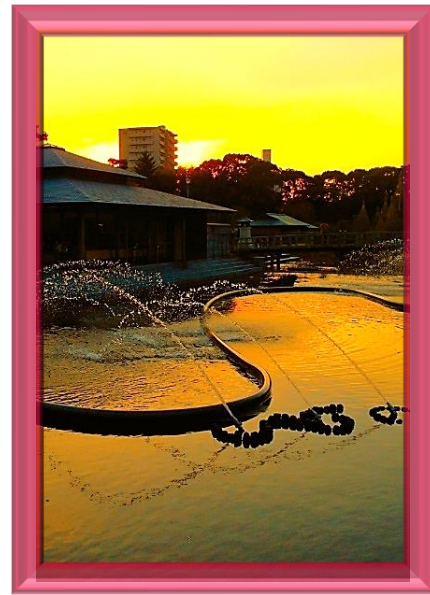


写真 白鳥庭園 (1) 春
29期 園芸



白鳥庭園 (2) 秋
伊藤 正



写真 艶花

29期 生活 A



天の陽だまり

玉利 繼男



写真

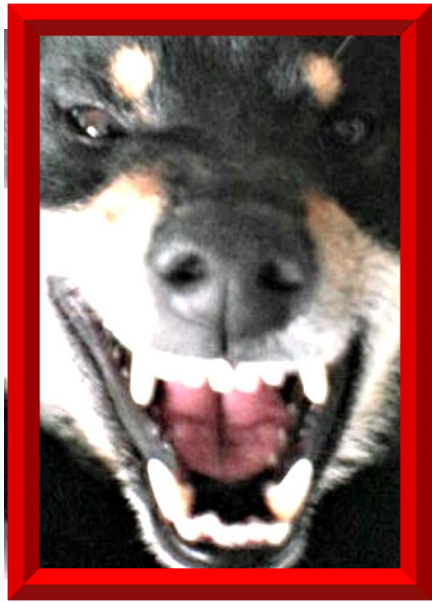
日比野・蒼空

32期 環境



保存鉄道・春

伊藤 明



写 真

悪徳詐欺は許さん！わん
31期 陶芸

ハワイでも行くか！わん
九澤 康雄



写 真

勤め帰りを満月が出迎え
(大宝)

愛しの千手観音さん (科学館)

32期 国際 A 佐久間真



写 真

古武士の佇まい

霧にけむる白亜の古城

32期 地域 B 橋本芳樹



写真

金華山



34期 環境 奥村貴史 岐阜城



写真

境港にて



写真

雪の銀山温泉

34期 健康B 高松和子



写真

十勝の秋



水彩画

葉牡丹



かぶ

24期 地域 柴田泰子



水彩画

百合

24期 地域 柴田泰子



水彩画

白鳥庭園清羽亭

37期 美術 A 酒井礼子



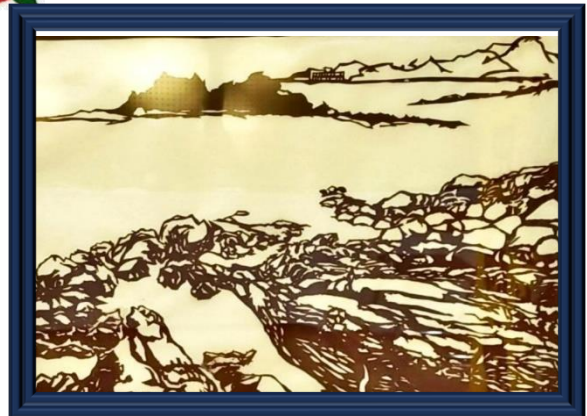
水彩画

スカーレット
一風と共に去りぬ

30期美術 磯部真弓



伊勢型紙



竜串海岸

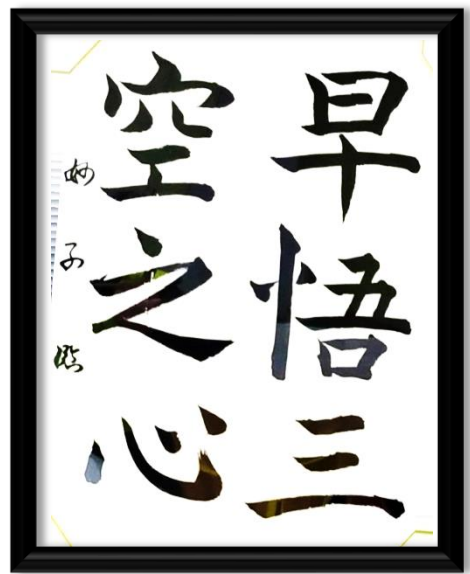


書 四字句



書 俳句

24期陶芸 後藤秀光



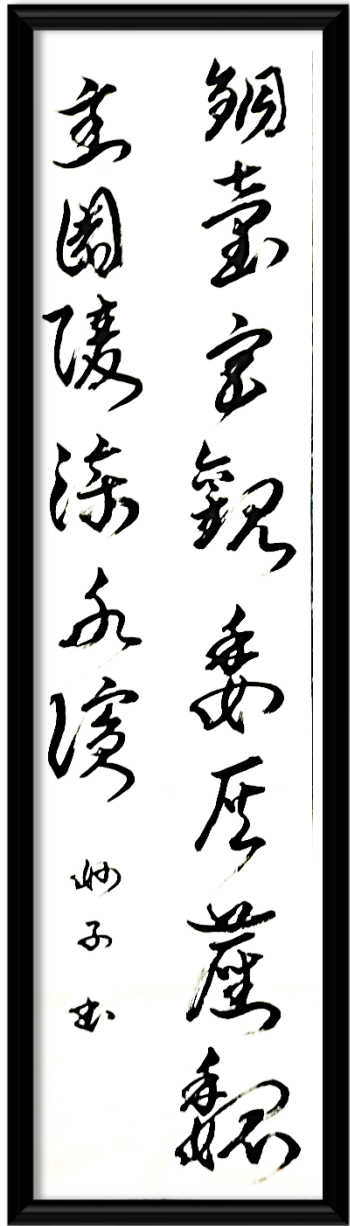
29期 生活A 小池妙子

NO.30・31 原文
銅臺宮觀委灰塵魏主
園陵漳水濱

訓読
銅台 宮觀 灰塵に委す
園陵 漳水の浜

釈文
銅雀台もその他の宮殿・榭閣も、すべて灰と塵になったまま、うちすてられてあとかたもない。
魏の武帝の陵墓は漳水のほとりに残っている。

二十九期 生活A 小池 妙子





塗り絵 布引「風の高原」の
ヒマワリ(福島)



富良野の花畑
(北海道)

30期国際B 寺田美代子



陶芸 壁掛け

31期陶芸 梶原典子



貼り絵 風景

31期文化A 岡山登美枝



置物 豆本
32期 国際B 村松康子



手芸 ペットボトルカバー

31期 地域B 九澤まち子



刺 繡 雛人形

31期地域A 村瀬順子

ランプシェード

陶 芸

31期陶芸 梶原典子



31期 陶芸 梶原典子



ロボット

鉄腕アトム

33期 アクティブ 平野雅美
福祉



28期 陶芸 松浦 啓一



着

洋服



着物リフォームチュニック 着物リフォーム洋服2点

着物リフォームコート

25期生活B 小山田節子



着物リメイクの
洋服2点



お宮参りの
初着リュック1点



ネクタイリメイクの帽子8点



ハンケチのリメイク
ポシェット2点

26期国際 佐々野富美子



甲冑、刀剣

30期 文化A 山本 進太郎

ぬりえコーナー

順不同

熱田生涯学習まつりの
趣味の作品展にぬりえ
コーナーを設け
皆様より応募頂いた
作品を展示しました。
応募作品は、会員又は、会員
の家族といたしました。







第6回 16区フェスティバル

33期アクティブ福祉 平野雅美

11月16日木曜日、復活した昨年に引き続き、今年も16区フェスティバルが開催されました。昨年より2割ほど参加者は増え、民謡メンバーを含めると500名を超える大人数の盛況ぶりでした。熱田区からは23名の方々に参加を頂きました。また、今年は初めてボッチャがオープン競技として披露されました。もしかしたら来年は単独の競技会が開かれるかもしれません。



まず最初の競技は、「〇×クイズ」でした。参加者全員が開会式の後、そのまま残り競技は始まりました。今年のクイズは難問が多く、4~5問終えたところで正解の残り人数は22名となり、熱田区は2名残り、2位の15点を取りました。

前半戦第二の競技は「ボッチャ」です。初めての開催でオープンゲームになっていましたが、ここでも熱田区は4試合中3試合をトップで通過したようでした。初めてのボッチャも時間どおり終わり、昼食の時間になりました。



八百彦の美味しいお弁当を頬張った後、(名東区の)有志を中心に鯨城会の応援エールが始まりました。

午後最初の競技は「龍の玉送り」です。8人づつ2手に分かれ、大きな玉を頭の上で手渡しそのタイムを競う競技です。4つの区ごとに分かれ、ここでも熱田区は見事トップで20点を取りました。

最後の競技は恒例の「玉入れ」です。各区20名の精鋭が、3.5メートルの高さの籠に幾つの玉を入れるのか1分間の競走です。

我が熱田区は27個に終わり、港区には負けましたが、見事2位を獲得しました。

終わってみれば、今年熱田区は、栄えある単独優勝でした。

ついに大会3連覇の“常勝区”となりました。

競技は無事終わり、その後恒例の民謡踊りが始まり、沢山の方々が輪になって楽しく踊りました。

こうして大会もほぼ時間通り終了し、今年は何事もなくめでたく終わりました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。



「鯨城・堀川清掃大作戦」に参加しました

32期環境 伊藤 明

11月18日(土)恒例の「鯨城・堀川清掃大作戦」が開催されました。熱田鯨城会は例年通り白鳥橋東の南堀川端公園(第6拠点)を午前10時に出発、大瀬子橋を往復するコースで清掃活動を行いました。参加者は11名でした。幸いにゴミの量は少なく、順調に40分ほどで作業を終えました。



この活動は12回目を数えますが、鯨城学園の廃止が名古屋市で議論されていた当時、存続を求める活動の一環として鯨城学園の現役、OBが地域活動に一層注力することを約束したことが発端になっています。

今回もこの趣旨に基づき、第6拠点では現役学生25人と、熱田、瑞穂、昭和の3鯨城会が「鯨城・堀川と生活を考える会」の方々の指揮のもとで活動しました。全体では9拠点、参加者475名の行事でした。



大宝学区クリーンキャンペーン

令和5年12月2日(土)晴れ、少し寒いなか今年も年末恒例の大宝学区クリーンキャンペーンが行われました。

10時に西町公園に集合し熱田鯨城会からは19名が参加しました。主催者の学区連絡協議会会長及び、熱田区区长より挨拶があり区役所の職員や市議の皆さんの紹介がされました。

その後、大宝学区町内会の皆さんと共に3組に分かれ幹線両歩道の清掃キャンペーン、地域ゴミゼロ活動の啓発アピール、ペットの適正な飼い方の普及啓発を行いました。熱田鯨城会も旗の下、歩道、車道脇、植え込みの中まで目を光らせゴミを収集しました。11時に西町公園に帰り連絡協議会会長の挨拶の後、お茶とおにぎりを頂き解散しました。来年からはコミセンで豚汁も再開できそうとのこと、楽しみにしています。



(編集部)

道路清掃活動

毎月5日、20日に行っている道路清掃は、今年も天候に恵まれ1月まで19回行うことができました。参加者は述べ234人でした。街路樹の四季の移ろいを感じながらゴミを拾う作業も、終わってからの喫茶店での情報交換も、どちらも楽しい時間です。最近「以前よりゴミが減ったね」という声をよく聞きますが、「ゴミが無いね」という声に変わるまで辛抱強く続けたいものです。

*参加者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
5日	18	18	9	17	17	15	10	10	16	13
20日	11	11	11	12	12	6	8	11	9	中止
合計	29	29	20	29	29	21	18	21	25	13

福祉団体への寄付金・タオル・雑巾の寄贈

熱田鯨城会 橋本 芳樹

12月13日に例年の如く福祉団体へ寄贈品等を私と幹事の平野さん、それと会計の村松さん、ボランティア委員の村瀬さん及び同じく岡山さんの5名でお届けいたしました。

。社会福祉協議会は事務局長の田畑氏はじめ、熱田鯨城会担当の玉置さん他数名のお出迎えを頂き、土鈴・絵馬の絵付けの寄付金と皆様にご協力頂いたタオル、雑巾に鯨城会より少し足して、金2万円とタオル100枚、雑巾40枚の贈呈式を行いました。

今年の雑巾タオルはウクライナからの避難者の下に届けて頂けることになりました。



なごやかハウス横田

今回は熱田鯨城会の活動も国際的になりました。その後なごやかハウス横田を訪問し早川施設長にタオル100枚、雑巾40枚を贈呈してまいりました。なごやかハウスの夏祭りが急遽中止になり残念だった事のお言葉と共に又来年こそお手伝いをとお願いされました。福祉団体へのタオル、雑巾等の寄付に際し皆様のご協力に感謝いたします。



熱田社会福祉協議会

熱田福社会館 作品展

2024.1.10(水)～1.12(金)の3日間、熱田福社会館に於いて令和5年度の作品展が開催されました。

熱田鮭城会は昨年に続き「花しょうぶ」を出展しました。

熱田鮭城会の活動状況や情報を伝えるよい機会になりました。また、今回は「名古屋市高年大学鮭城学園」の案内書や入学案内書及び、「鮭城会と熱田鮭城会」の案内書も鮭城会を知って頂くため展示しました。



花しょうぶ

作品展には華道、書道、俳句、絵手書きといった講座や、水墨画、かな書、木版画、花しょうぶの他に5つの同好会の作品が450点と、

多くの作品が出展されました。

熱の入った作品ばかりで、こうした作品を見ることでも心の癒しやゆとりになると思います。

福社会館を利用した活動が活発に行われていることが良くわかる作品展であったと思いました。

(編集部)



水質検査に行ってきました

33期アクティブ福祉 平野 雅美

年明けの1月12日(金)、ちょうど午前中は定例役員会があり、そのあと2時から日の出橋へ水質検査に行ってきました。女性5名、男性4名の大人数での調査になりました。好天で無風のいい日に恵まれました。

10月14日以来の3ヶ月ぶりの参加でした。

橋本会長がひも付きバケツを川に投げ入れ、上手に水を汲み上げました。これをいくつものビーカーで汲んで110cmある長い瓶の

筒に水を入れ、透明度を測ります。9人もいると平均値もすぐ出るようです。何だか今日は特に水がきれいなようでした。

今日は時間の余裕もあり、役員会の後の美味しい食事と喫茶とのコースで、ちょっとしたハイキングのようでした。また3ヶ月後も好天に恵まれればと思いつつながら日の出橋を後にしました。



24期 地域学科 柴田泰子

令和6年1月12日、鯨城学園にて、「懐かしの歌のおくりもの」と題した公開講座が行われました。久しぶりに通っていたバスに乗り、鯨城学園に到着。

クラシック、カンツォーネ、シャンソン、ミュージカルとすべてのジャンルをレパートリーする佐野文彦さんを講師におかえ楽しい一時を過ごしました。まずは、先生が3曲を歌いあげます。鍛えられた歌声は素晴らしい！特に私は映画音楽「ひまわり」を日本語で歌い、映画を思い出させる歌に感激でした。その後は先生のリードのもとで、歌いなれ、聞きなれた「いい日旅たち」「少年時代」等4~5曲の昭和の名曲を全員で歌いました。一つ一つの曲のエピソードを興味深く、面白く話され、知らない事が多く楽しかったです。最近ではピアノ、ギター伴奏で歌う事は無く、それも良かった。



最後には先生のお好きな曲を朗々と歌い上げられ幕となりました。昨年は昭和を代表した歌手が多数お亡くなりになり寂しい限りです。私達の年代はやはり昭和の歌がいい！これからも機会があるごとに歌い続けたいと思います。ちなみに、佐野先生は鯨城学園の音楽の講師をして見るとの事です。今の学生さんは幸せですね。

令和6年新年懇親会

1月19日(金)12時から夜寒町の賀城園2階大広間において、令和6年熱田鯨城会新年会が開催されました。参加者は25名でした。当初30名近くの方が出席を予定されておりましたが、急に体調を崩されたり、怪我をされたりなどで、残念ながら欠席された方もいらっしゃいました。



冒頭、橋本会長から「新年早々発生した能登半島地震、羽田空港の飛行機同士の事故など重苦しい空気に包まれがちですが、被災者、犠牲者及び遺族の方々に思いを寄せながらも、何とか今年が良い年となるよう皆さんで頑張ってお祝いしていきましょう。」との開会挨拶があり、続いて九澤前会長の乾杯のご発声で宴が始まり、和会席の食事や飲み物を楽しましました。席の間隔もコロナ前に戻って元通りになりましたが、やはり地震が影響して心なしか歓談の声も今ひとつ盛り上がり欠ける面がありました。会場に、「能登半島地震義援金袋」も用意され、多くの会員の方から寄付をいただきました。しばらくの歓談ののち、今回は、九澤さんの計らいで



中川鯨城会のマジシャンズクラブ4名(男性3名、女性1名)をお招きし、マジックショーを楽しむことができました。

ステージ衣装に身を包み、蝶ネクタイや口髭などで場を和ませながら、様々なマジックを次々とお披露いただきました。せっかくお越しいただいた4名の方とも歓談の機会を持てれば良かったのですが、ペットボトルのお茶とQUOカードでお礼の標といたしました。



続いて村瀬さんと梶原さんのオカリナ伴奏で「ふるさと」「たきび」そして「四季の歌」を全員で合唱しました。最後に元会長の寺田さんの一本締めでお開きとなりました。

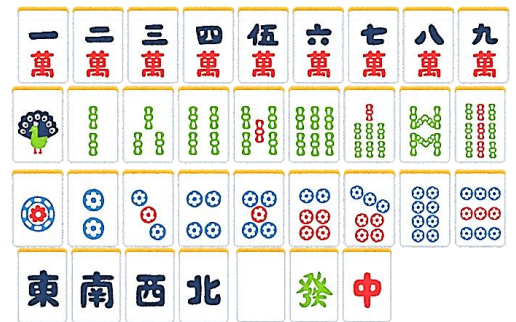
(編集部)

健康麻雀同好会

世話人 阿知波健雄

平成28年6月1日に第1回目の麻雀会を開催、令和6年3月6日に80回の開催を重ねます。
最近はコンスタントに3~4卓の会員・準会員の参加があります。
毎回4人・1卓を揃えるのにはそれなりに苦勞が有ります。
私とMさんが参加メンバーの人数調整役に回っていますが、メンバー足りない時、多い時が多く人数調整が大変です。事前に参加者の出欠の意向を確かめ、卓を予約するのですが、参加者が12人、16人とぴったりの人数には中々成りません。後1人増えたら、後1人減ったらといつも思案に暮れています。始めてから8年になろうとしていますが、全く経験の無かった女性会員もそれなりに上達しました。後は主要な役をきちんと覚える事、点数勘定がきちんと数えられる様になれば完璧ですが、月1回の開催では中々覚えるのが難しいのかも。

開催は、毎月第一水曜日10:00~16:30(1月は第二水曜日開催)、
会場は、「麻雀荘 はなぎく」(中区金山3丁目12-7)
参加費は女性・男性ともに1300円です。
卓数調整のため、事前に参加希望を確認しています。
確認が取れた方は、直接会場にお越しください。
お昼ご飯は持参下さい。お茶、珈琲は無料のサービスが有ります。
健康麻雀同好会は会員の家族・友人(準会員)も参加OKです。
会員を優先しますが希望者が有れば事前に申し出下さい。
今年は賞品を賭けた第2回麻雀大会を予定しています。
奮ってご参加下さい。
お問い合わせは(090-9449-3330 阿知波)までお願いします。



ハイキング同好会

世話人 阿知波健雄



ハイキング同好会は、平成28年6月9日にスタートしました。
毎年5~7回程開催しています。
令和5年3月にワイルドフラワーガーデンブルーボネット、5月は海上の森、10月は碧南市の九重味淋工場見学会、11月は東山動物園、令和6年1月は幕藩時代の町並み散策と新年ランチ会で東区の城番筋~黒門筋~百人筋、その近辺のお寺、旧跡を回りました。
ここ2~3年はコロナ騒ぎで開催が減っていましたが、

新年度は開催を少し増やしたいと思っています。
ハイキング同好会は楽しく歩いて、美味しいランチを頂く事をモットーにしています。目的地にランチ会場が無い場合のみ、お弁当持ちにしています。最近のハイキングで美味しかったランチは、九重味淋のレストランK庵、東山動物園のランチ会場、アンナプルナカレー&ビュフェ池下店でした。
ハイキングの行き先を決める際、美味しいと評判の食事処を探します。リーズナブルで美味しいお店を探すのですが、中々上手く行きません。下見をして近辺のお店を回れば良いのですが、そこまでは出来ていません。
また参加者が多人数となるため、必ず予約が必要となります。ハイキングの日程が決まって、お店を予約しようと電話をすると、ハイキングの実施日にお店がお休みだったり、お店が小さく多人数は受け入れ不可と、色々問題が出てきます。
ハイキングコースを決める際も、足の弱った方、歩く距離が短いコース、アップダウンがなるべく少ないコース等、色々な事も考慮しています。
開催予定については、熱田鯨城役員会等でお知らせしています。また新しく開設されたグループLINEでもお知らせしております。
適度に歩くハイキングは我々の健康維持には最適の会です。是非ご参加下さい。
お問い合わせは090-8540-4058 小粥 又は090-9449-3330 阿知波まで

M&L 活動報告「ホリデイ・イン」を鑑賞して

29期文化 B 甲斐 明美



コロナで人の集まる事のない日々、この映画鑑賞会の通知に喜び出席。「ミュージカル映画、ホリデイ・イン」軽快な恋物語の、タップダンス主体のストーリー。タップダンスは靴裏の金属板を床に打ち、ジャズリズムの舞踊。アメリカで十九世紀ごろから流行したと聞いている。お国柄らしい陽気なリズムが心を捉える映画でした。



これが舞台ショーであったらと思ったが、舞台なら、三千元では見られないだろうなあー。

ゴルフ同好会

世話人 阿知波健雄

ゴルフ同好会は平成28年6月2日、岐阜県のさくらカントリーで第一回の定例会を開催しました。

年に5~6回、近隣のコースに出かけています。令和5年12月14日に双鈴ゴルフクラブ土山コースの開催でこれまでに48回の開催を重ねました。最近よく利用するコースはウッドフレンズ森林公園ゴルフ場東・西コース、双鈴ゴルフクラブ土山コース双鈴ゴルフクラブ関コース、名古屋広幡ゴルフコースです。



永らくメンバーが4人でしたが、今年度は久々に新規会員が1名入会されました。また、在学中の37期の女性の方から入会希望が有り、新年度は会員数6名になる見込みです。ゴルフは普通4名1組でプレイしますが、3人での組み合わせも出来るので、3人2組のパーティが出来ます。いずれ現在の会員数をもっと増やしてゴルフコンペを開催したいと思っています、

最近のゴルフ場は、皆さんが思われてる程費用は掛かりません、平日のプレイなら昼食付で5000~6000円程度でプレイ可能なコースも有ります。中には朝食付の所も有り、サービス満点のゴルフ場が有ります。我々がプレイする平日はコースの混雑も無く、時間を気にせず、伸び伸びとプレイ出来ます。最近、女性グループを良く見かけるようになりました。確実に、女性の愛好家が増えている様です。会員それぞれにゴルフの技量はまちまちですが、それなりに楽しくプレイを楽しんでいます。久しぶりにゴルフをと思っていらっしゃる方、是非ゴルフ同好会にご入会下さい。

現役鯨城生、そして女性ゴルファーも合わせて大歓迎です。お問合せは 090-8131-4440 高木 又は 090-9449-3330 阿知波まで

熱田・歌声会

昨年より熱田福祉会館のカラオケを利用して皆と一緒に歌っています。参加大歓迎です。会費不要。令和6年度の予定は下記の通りです。

熱田福祉会館 2階、毎月第1・3月曜日 14:30~15:45

4月	1日・15日	5月	20日	6月	3日・17日	7月	1日	8月	5日・19日	9月	2日
10月	7日・21日	11月	18日	12月	2日・16日	R7・1月	6日・20日	2月	3日・17日	3月	3日・17日

お問合わせ 090-5000-0345 寺田 又は 090-3384-0415 村瀬まで

